

とちぎ夢大地応援団(8月 22 日実施)

～佐野市下彦間地区「カタクリの里復活作戦」～

佐野市下彦間地区むらづくり推進協議会観光部会は、裏山にカタクリの復活を目指し、とちぎ夢大地応援団の協力得始めて3回目を迎えました。昨年から篠竹の習性上お盆前後の伐裁が一番効果が上がることを知り、真夏に作業を行っています。

今年は例年にも増して暑さが厳しい時期でしたが、県内から 18 名の応援団の方々や関係機関の皆さん10名、そして地元から13名と総計41名が参集し作業を行いました。作業も3年目を迎えましたが、まだまだ刈り残しの篠竹や、下草が多く、作業も過酷でしたが、皆さん頑張りました。

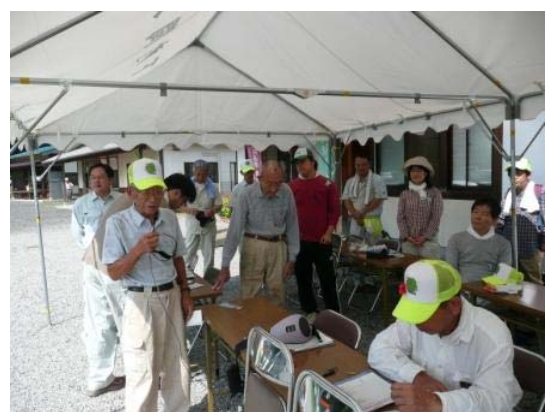
今年の春です



受付は県や市も応援



影山観光部長です



篠竹はお盆の頃途中で切ると良く枯れるとのこと。地元では再度冬に落ち葉掻きをして、カタクリの種が直接土に落ちるようにしているそうです。やはり人手が入らないとだめなんですね。地元の方の努力に再度敬意を表します。

下篠がまだまだあります



今年も森林ボランティアさんが大活躍



持ち出しも重労働です



交流会

毎年参加の NPO 法人の皆さん



最年少(4歳)の僕も応援に



作業後は地元須花坂ソバレストランで美味しい手打ちソバをご馳走になりながら参加者全員が感想やカタクリの花見への期待などを話し合いました。

毎年参加されるご夫婦です



地元の方からは観光案内も

ナルクの会員さんもお夫婦で



全員集合「ご苦労さまでした」



